

話題レポート

岩淵悦太郎に関する講演会・シンポジウム



3月11日、市立図書館りぶらんで開催され、多くの方が来場しました。

本市本町出身の日本語学者の岩淵悦太郎が実施した、本市での言語調査を紐解き、当時の人々の生活や白河方言の魅力が語られました。

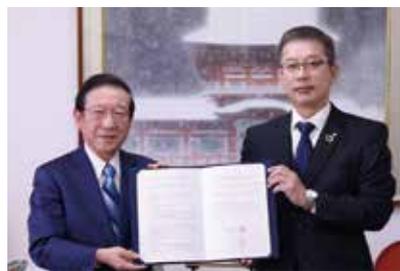
災害時等における通信復旧の協力に関する協定の締結



2月27日、市と東日本電信電話(株)は、通信復旧の協定を締結しました。

市と同社は、災害などにより大規模な通信の途絶が発生した場合、相互に連携し迅速に通信設備の復旧にあたります。

高齢者等への見守り活動に関する協定の締結



2月22日、市とアルファクラブ(株)は、高齢者などへの見守り協定を締結しました。

同社は、一人暮らしの高齢者や障がい者世帯などを訪問した際に異変を察知した場合は、市に連絡するとともに、状況に応じて消防などに通報します。

東日本大震災から12年

令和5年3月11日の白河をお伝えします。

ふくしま追悼復興祈念行事キャンドルナイト

東日本大震災犠牲者追悼慰霊祭



市立図書館りぶらんで行われました。参加者は、キャンドルホルダーにメッセージを書き、想いを込めて火を灯しました。震災により犠牲となられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、復興への想いを新たにしました。

震災復興記念公園(葉ノ木平)で行われました。地元町内会をはじめ、遺族や市長など市内外から多くの方が参列し、12年前の「山津波」の悲劇を忘れないことを誓うとともに、犠牲となった13名の方々の冥福を祈りました。

お知らせ

ラウンジ

りぶらん

シリーズ

子育て

保健

くらしの
情報館

火災予防

高齢者サロン

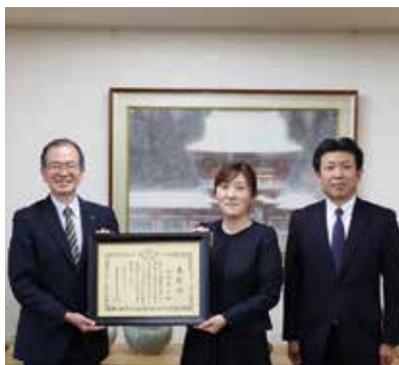
休日当番医・
無料相談ほか

市長の
手控え帖

受賞おめでとうございます

第2回環境ポスター
コンクール表彰式

2月25日、市立図書館りぶらんで表彰式が開催されました。市内小学校の児童から41点の応募があり、審査の結果、最優秀賞に竹内漣さん（白五小）の作品が選ばれました。作品は、啓発用ポスターとして市内に掲示されます。

教育・文化関係表彰特別功
績者優秀教職員受賞報告

2月22日、大信小教諭の小松荘子さんが受賞したことを報告しました。研修主任として主体的・対話的で深い学びができる授業づくりを進め、児童が自己肯定感と所属感をもてる学級経営を実践していることが評価されたものです。

第12回中山義秀記念
作文コンクール表彰式

2月21日、市立図書館りぶらんで表彰式が開催されました。

市内の小中学校から4,302点の応募がありました。

審査の結果、最優秀賞に4名、優秀賞に15名、佳作に30名の児童生徒の作品が、最優秀学校に2校、優秀学校に4校が選ばれました。

このコンクールは、地域の未来を支える児童生徒の言語活動の充実を図るため開催されています。

令和4年「元輝川柳」
年間賞受賞報告

2月28日、岡部光男さんが、福島県老人クラブ連合会主催の「元輝川柳」で令和4年の年間賞（特選「天」）を受賞したことを報告しました。

《受賞作品》

「笑うこと未来につなぐ長寿薬」

「農産物ブランド白河しろ
もの」白金認証書授与

2月27日、本庁舎で白金認証書の授与式が開催されました。

「農産物ブランド白河しろもの」の金認証食品のうち12品を対象に市民投票が行われ、(有)王主楼（立石）の「白河しゅうまい」が白金認証に選ばれました。

第8回ふくしま産業賞
受賞報告

2月27日、(株)朝日ラバーの渡邊陽一郎社長が白色シリコンインキを開発し、ふくしま産業賞金賞を受賞したことを報告しました。

製品の開発は、工業の森・新白河にある白河工場が中心となって行われました。

お知らせ

メニュー

りぷらん

シリーズ

子育て

保健

くらしの
情報館

火災予防

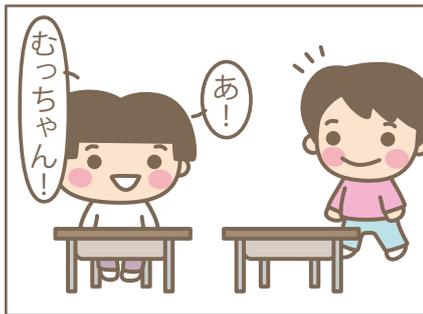
高齢者サロン

休日当番医・
無料相談ほか

市長の
手控え帖

ぼんこのころも

作 本町かずこ



ワクワクドキドキな新年度。楽しい1年
になりますように



100歳おめでとうございます

鈴木 キクさん (鍛冶町)
大正12年2月22日生まれ

中川 ハルさん (田島)
大正12年3月6日生まれ

久保木 トミキさん (郭内)
大正12年3月15日生まれ